

2020

春日井JC 広報誌

ミライへ

*to the future*

春日井広報大使  
mirei

市長×春日井JC理事長対談  
春日井広報大使mirei(ミレイ)インタビュー

誰もが住みたい、  
住んで良かった  
住み続けたい街 春日井へ



## 対談

# 春日井市長 伊藤 太 春日井JC 加地勇二郎

新たな生活様式の中、春日井市として

まちや市民にとっての「暮らしやすさ」につなげるために

## 新型コロナウイルス について

**理事長** 春日井市は、人口31万人という中で感染拡大をかなり抑えられている要因のつに、市民一人ひとりの意識が高いので、市民活動が自粛している状況で、国や県の施策動向を逐次注視しながら、春日井市として何をすべきなのか、また、何が求められているのかを日々考え進めています。

**市長** まず、今回の新型コロナウイルスによるこのような事態は、もちろん誰も予測していませんでしたし、急激に感染が顕在化してきたことに驚いています。1月頃からこの種の話題が始めましたが、2、3ヶ月で世界を席巻する非常事態となり、全世界でこの脅威への対応に追われています。春日井市においては、新型コロナウイルス対策本部を1月31日に立ち上げ今まで13回の対策本部を開催しましたが、回を追うごとに状況が変わり、同時に議論の内容も大きく変わります。そうした中で、現在行っている対策としては大きく分けて二つあります。「一つは、やはり新型コロナウイルスに罹らないようにすること。もう一つは、感染拡大をいかに防止するかということです。現在、経済活動や市民活動が自粛している状況で、国や県の施策動向を逐次注視しながら、春日井市として何をすべきなのか、また、何が求められているのかを日々考え進めています。

**市長** 単に自粛するのではなく、良い方向にすることを考えなくてはならないと思います。例えば、市役所での「働き方」についても再度考え方を直さなければなりません。ただ、消防職員や市民病院の医療職員など、救急や医療など、現場での作業比率が非常に高い職場があり、それぞれの業務内容をしっかりと見極

はないかと感じております。春日井JCとしても、この状況でも何か今できることがあるのではと考え、5月1日に春日井市と春日井市社会福祉協議会に除菌ミストとスプレー・ボトルを寄贈させていただきました。また、5月2日より、長く続く外出自粛要請で溜まったストレス等の解消を目的に「春日井JCオンラインサロン」を立ち上げました。講師は、春日井JCのネットワークを駆使し外部からお招きする一方、春日井JCには様々な分野のプロフェッショナルが在籍しているので会員自らが講師となり、市民に対しほぼ毎日自宅でも気軽に楽しんで頂ける内容で実施した結果、参加者より大好評をいただくことができました。今後は、第二波に備えると共に、ウイルスとの共存を視野に入れ「3密回避」と「ソーシャルディスタンス」をうまく取り入れた事業を展開していくなければならぬと考えております。

**理事長** JJCメンバーには飲食店オーナー等も多数在籍しております。3密を防ぐ対策を取りながらの営業には「狭い店舗の中で本当に商売が出来るのか?」と悩みながらも、テイクアウトや宅配サービス等、試行錯誤をしてなんとか凌いでいるのが現状です。こうした中で、市民の支援を頂けることが安心材料になり、厳しい中でもJJC活動に積極的に参加できていることに繋がっていると思い、心強く感じております。



めながら進める必要があります。また市民や事業者の皆様への支援策については、春日井市独自の施策を打ち出しております。担当部署毎に市民のために緊急事態の今、何をすべきかを考え進めております。

**市長** JCIなどの若い事業者、また商工会議所や商店街連合会とは、これまでの交流を通して「春日井市のため、春日井市民のために」という共通の想いで様々な活動を行ってきました。こうした信頼関係が構築されることにより、異常事態時においても互いに意見を出し合い建設的な話し合いができる建とは春日井市の強みでもあると思います。

たおかげで、休校中の子供たちの学力の低下などを抑えられることは大変素晴らしいことで、同時に安心しております。我々も青少年育成には力を入れておりますが、わんぱく相撲やわいわいカーニバル等の事業が中止となり、子供たちが地域に愛着を持ち、春日井の未来に向けてどう動くのかを伝える機会が無くなってしまいました。その中で、少しでも我々の想いを伝えるべく、「オンラインサロン」や「負けるな！春日井！プロジェクト」「モザイクアート展示等の活動をさせて頂いております。試行錯誤しながら自分たちの今まで出来ることを一つづつ行動に移していくたいと思います。

## ICTを活用した 学習指導

**市長** 休校中の学習対応として、愛知県下の中でもいち早くパソコンやタブレットを使つた、授業の動画配信を始めました。徐々にではありますが、小学生・中学生までの授業内容を随時配信しております。また、国の政策で、3年間でタブレットを各学校に整備するよう動いておりましたが、春日井市は10年前から先駆的にタブレットを取り入れておりました。全国からも視察に来る程進んでおりましたが、今回の事態も踏まえ今年度中には、一人一台タブレットを用意するということで進めております。

**理事長** 春日井市では、いち早くタブレットの導入をされてい

たおかげで、休校中の子供たちの学力の低下などを抑えられるることは大変素晴らしいことで、同時に安心しております。我々も青少年育成には力を入れておりますが、わんぱく相撲やわいわいカーニバル等の事業が中止となり、子供たちが地域に愛着を持ち、春日井の未来に向けてどう動くのかを伝える機会が無くなってしまいました。

その中で、少しでも我々の想いを伝えるべく、「オンラインサロン」や「負けるな！春日井！プロジェクト」「モザイクアート展示等の活動をさせて頂いております。試行錯誤しながら自分たちの今まで出来ることを一つづつ行動に移していくたいと思います。

## この地域における 防災対策

**市長** この問題は大きく分けて2つだと思います。まずは自然災害である震災です。これは、新型コロナウイルス等とは関係なく、いつ、どのようなタイミングで発生するか予測が困難です。しかしながら、過去に発生した震災データと現在のハザードマップを活用し、避難体制を整えました。2つ目は建物です。建物については、阪神淡路大震災以降に建築基準が強化され非常に強くなっていると思います。



しかしながら、建物内での家具の転倒等による危険や停電ということもあります。先ずは、市民「人一人が自分の命は自分で守る準備をして頂きたい」と思います。こうしたこと今まで以上に啓発していく事が大切であると共に、現在の新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえた場合の避難所について、陽性反応の方々とは分けて利用して頂けるような対策・準備を行つております。

魅力は「暮らしやすさ」です。災害に強い地盤やインフラが整備されているまちだと思います。この事を如何にアピールするかが大切です。また、「子は鎌(かすがい)」という言葉の如く、子育て支援には常に力を入れております。子供が元気になることによって、結果として若者も、あるいはお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんと全員が元気になついく、「一つの象徴として言える」と思います。さらには、今回のコロナ問題での様々な支援策等についてもしっかりと対応を打ち出すことで、春日井市の魅力である暮らしやすさがもっと高まるだろうと思つております。

**理事長** やはり春日井市の最大の魅力は「暮らしやすさ」です。災害に強い地盤やインフラが整備されるまちだと思います。この事のアピールするかが大切です。また、「子は鎌(かすがい)」という言葉の如く、子育て支援には常に力を入れております。子供が元気になることによって、結果として若者も、あるいはお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんと全員が元気になついく、「一つの象徴として言える」と思います。さらには、今回のコロナ問題での様々な支援策等についてもしっかりと対応を打ち出すことで、春日井市の魅力である暮らしやすさがもっと高まるだろうと思つております。ハード面では、落合公園やグリーンパレス春日井における遊び場整備やグルッポふじどうの運動場の芝生整備、朝宮公園では400mトラックのグラウンドが来年の6月頃に完成するなど、新たな賑わいの創出を行っていくと共に、企業への様々な支援もしていきたいと思います。

**理事長** 春日井市社会福祉協議会と防災に関する協定を結びました。万が一災害が起きてしまった場合には、この防災ネットワークを活用し、各団体と連携して被害を最小限に止める為にも、日頃から防災に対し意識しております。

## 春日井市の魅力

**理事長** まちを想い、市民を想い、より暮らしやすいまちになるように、様々な施策を準備し進めているという話を聞きし、大変勉強になりました。春日井JCIとしても春日井市のシンクタンクになれるように、少しでも協力する意識を持って行動して参りたいと思います。

**市長** いろいろな話をしましたが、春日井市の取り組みを市民にお伝えするのが非常に難しいです。若い世代、特に子育て世代にお伝えしたいので、加地理事長には「春日井に住もう（相撲）！」と言つて頂いて。春日井JCの皆さんのが春日井市の伝大使になって頂き、応援団としてご協力頂きたいと願っています。今後ともよろしくお願いします。

**理事長** ありがとうございます。宣伝大使として任命頂きました。本日はありがとうございました。  
**対談** 二〇二〇年五月二十一日（木）  
アルコール消毒、マスク着用、窓を開けての換気、ソーシャルディスタンス等、新型コロナウイルス感染拡大防止策を十分に行い対談させて頂きま

**理事長** ありがとうございます。宣伝大使として任命頂きました。本日はありがとうございました。  
**対談** 二〇二〇年五月二十一日（木）  
アルコール消毒、マスク着用、窓を開けての換気、ソーシャルディスタンス等、新型コロナウイルス感染拡大防止策を十分に行い対談させて頂きま

# mirei 氏 インタビュー

昨年11月より春日井広報大使に就任  
mireiさんのプライベートなお話や素顔に迫る！



芸能界に興味はあって、お笑い芸人だったり、歌手だったり、芸能界という夢はありました。小学生の頃は、友達と一緒に漫才組んだりするくらい好きだったので（笑）。結果として今は、全部まとめたことができて、いるのかなって思います。逆にモデルになりたいとかは全然思っていないなくて、自分がまさかこういう仕事をするとは思つていなかつたです。でもこの仕事をするにあたって自分らしさがお笑い系だったので、変顔とかしていますけど（笑）。

喜怒哀楽を表現する時に自分のテーマとして「変」を交えて表現したくて、変顔という手法を取り入れました。変顔のバリエーションは結構少なくて：30個くらいかな（笑）。

—デビューのきっかけは？

現在、ハマってるものは?

——現在、ハマつてゐるものは?  
た！  
今日、早速Twitterに投稿しまー  
ージでチヨツパーのモノマネをして送り返したら「似てる！」って言われたんですよ（笑）。

見るし、五等分の花嫁っていう、ホントに少女漫画からの「ニメも見たりします。キュンキュンする感じのも見ますよ。

精神安定剤は？

19歳の頃にフリーでサロンモード活動をしていた時期があり、今の芸能事務所の方に声をかけてもらって入ったのが21歳の時です。20歳くらいの時に両白半分でやつたモノマネを親友が撮影していて、その動画をアップしたらバズってしまって、私の中での分岐点は、事務所に入つてテレビの仕事をするようになつてからですね。自分でフリーランスとしての活動を始めたのは、20歳の時です。

最新のモノマネは?

す」と部下に事は好きなので、いつもならカラオケにメッチャ行くんですけど、最近は行けないからストレスが溜まっています。ホントにヤバいって自分でわかるんですよ！歌う事がスマートなストレス発散になっていることが、知っていたんですけど、ここまでは…（汗）。歌えるアプリ使つても歌った気にならなくて、家で熱唱していたらママに怒られるし（笑）。それでも心の底から熱唱できてないから、早くカラオケにいけるようになります。

り浮き沈みがないんです。女っぽい感じがないんです、（笑）。

### 一美容方法、身体づくりは？

最低限これだけはしていることがあるって、もともと肌が弱くて、顔を洗う時も水温は37度にするとか、洗顔する時は絶対直接肌に触れないようになります。か、30秒間しか洗顔フォームを顔に付けないとか、そういう細かいルールが多いです。何か特別な事をしているわけではなく、みんながしている事にメチャ気を遣うみたいな。あとは



## ——子供の頃の夢は？

## ——影響を受けたアーティスト—— は？

紫外線を浴びないよう外に出る時はスッピンでも日焼け止めは絶対にします。あと：これはメイクするのが面倒くさいという言い訳にもなるんですけど（笑）。仕事と大きな行事とか以外のランチぐらいだとメイクしないです。友達には「面倒くさいだけでしょう？」って言われますけど、よく言えば肌に負担をかけないようにと。10代のメイク覚えた頃って「しなきや絶対に出られない！」って思っていたのが、今では早い時期からメイクすればするだけ肌に負担を掛けるし、メイクしながらも良い時にメイクをしちゃってるから、くすみが早くなったり、シミが増えたりとか、絶対に後悔するんですね。今は、それを補う意味もあってメイクしなくて良い時にやつてました。意外と気持ち良いようにしています。身体づくりは、初めてランニングを家族で言つて、ちょっと悔しかったけど、友達とも走りに行こうかなつて思っています（笑）。

## —今年の母の日は向かされましたか？



は？

—春日井のおススメスポットは？

たくさんあるけど、やっぱり朝宮公園ですね。小さい頃から今でも定期的に行く場所です。お弁当作つてピクニックしたりとかテニスとか色々できる場所もあるし、地元って感じの場所だからいくつになつても行ける場所だなあと思っています。あと福祉の里！ジムもあるし、子供が無料で映画も観られるんです

—広報大使になつたきっかけは？

CBCテレビさんのお仕事をしていた時に「愛知で仕事がしたい！」、「地元が好きだから地元の広報大使になりたい！」つづつとスタッフさんに言い続けて、ある時「たまたま春日井の広報大使のつなぎの人にはつたからミレイちゃんのこと推したいよ！」つてスタッフさんに言われて、その時は特に何もなく終わつたと思ったら、1年後に春日井の広報大使のお話がつた、夢が叶うことになりました！

—春日井市がもつと良いまちは？

直、満足しちゃっています（笑）。ちょうど良くなっていますか？車ですぐに都会にも行けちゃうし。東京に住んでいた時も毎月帰っていました。春日井は暮らしやすいところが凄く良いです！

—広報大使になつたきっかけは？

（笑）。書道を習つて字をきれいに書けるようになりたいと思っています。あと、春日井で私が主催のイベントをやりたいと思つています！夢というか目標ですね。春日井では若い子と交流する機会が少ないから子どもを集めでそういう機会を作るのが今年の目標です。いつか実現させたいと思います。

—最後に今後の目標は？

結婚したいですね！（笑）。27歳までに結婚して、2年ぐらいい夫婦生活して30歳までには子どもが欲しいです！私の人生計画なので・・・それは置いといていますので、ぜひ見て下さい！

——宣伝したいことは？ユーチューブですかね。春日井はサボテンやラーメンが有名なので、そういう魅力をどんどんユーチューブでも上げていきたいと思います。

## PROFILE

誕生日:1995年2月23日  
血液型:O型  
出 身:春日井市  
身 長:153cm  
趣 味:ぐでたま集め、人間觀察、カラオケ  
特 技:即興モノマネ  
所 属:A-LIGHT



ありがとうございます！

## プレゼント企画！

QRコードよりアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、5名様に  
サイン色紙とインタビュー当日に撮影した生写真をプレゼント！



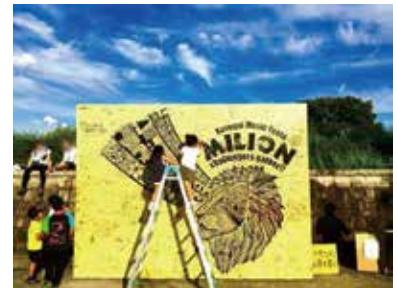
※当選結果は賞品の発送をもってかえさせていただきます。



インタビュー一日  
2020年5月13日（水）  
アルコール消毒、スタッフのマスク着用、定期的な換気、ソーシャルディスタンス等、新型コロナウイルス感染拡大防止策を十分に行いインタビューさせて頂きました。

# 過去に開催した主な事業紹介

2015年9月 Kasugai Music Festa MILION 未来音 challengers gather!!



2018年9月 50周年記念事業 夢樹（ユメジュ）～宇宙（そら）にとどけ！ 30,000コのゆめふうせん～



2019年11月 KASUGAI DANCE EXPO 2019



# 2020年 開催した事業

2020年2月15日（土）開催

## 2月度例会 ~ワクワクを、つくろう 夢と魔法の神隨に迫る~



大畠崇央氏をディズニーの持つブランドネームの訴求力に加えて、講師自身の素晴らしい講演のおかげで盛況のうちに事業を実施することができました。

ご来場いただきました皆様、本当にありがとうございました。

2020年5月1日（金）～5月31日（日）開催

## 春日井JCオンラインサロン 全28回

自粛要請でストレスを感じている中、楽しんでもらえるコンテンツをZOOMで配信することで在宅を呼びかけ、ストレスの緩和とウィルス感染防止を目的として始まった春日井JCオンラインサロンに多くの方々にご参加頂き本当にありがとうございました。

そして、1ヶ月間多くの講師の方々にもご協力して頂きありがとうございました。

参加出来なかった、もう一度見たい方は右のQRコードからご覧頂けます。→



## 今後の予定

9月13日（日）10:00～12:15

### みんなの未来サミット～あなたのアイデアが未来を変える！～

市民に住み続けたいまちや自身が望む未来のアイデアのプレゼンテーション大会を実施します。

優勝者には賞金10万円を進呈！

プレゼンテーションテーマ あなたの考える「住み続けたいまち」になるための事業

審査基準

- |           |                                     |
|-----------|-------------------------------------|
| ①イノベーション  | 多くの人にとって大きな変化を感じさせ、現状にはない新しいものであること |
| ②社会性      | より良い社会の実現を目指す内容であること                |
| ③実現性のある事業 | 絵に描いた餅ではなく、実現性のある事業であること            |
| ④他との協働    | 現存する企業や他団体の協働により実現できるものであること        |



最後までお読みいただき  
ありがとうございました。

私たちは

「明るい豊かな社会の実現」  
を目的に日々活動しております。  
今後とも市民のみなさまと一緒に  
「春日井」を盛り上げて参ります。  
どうぞよろしくお願ひします。

発行元

公益社団法人春日井青年会議所

春日井JC広報推進委員会

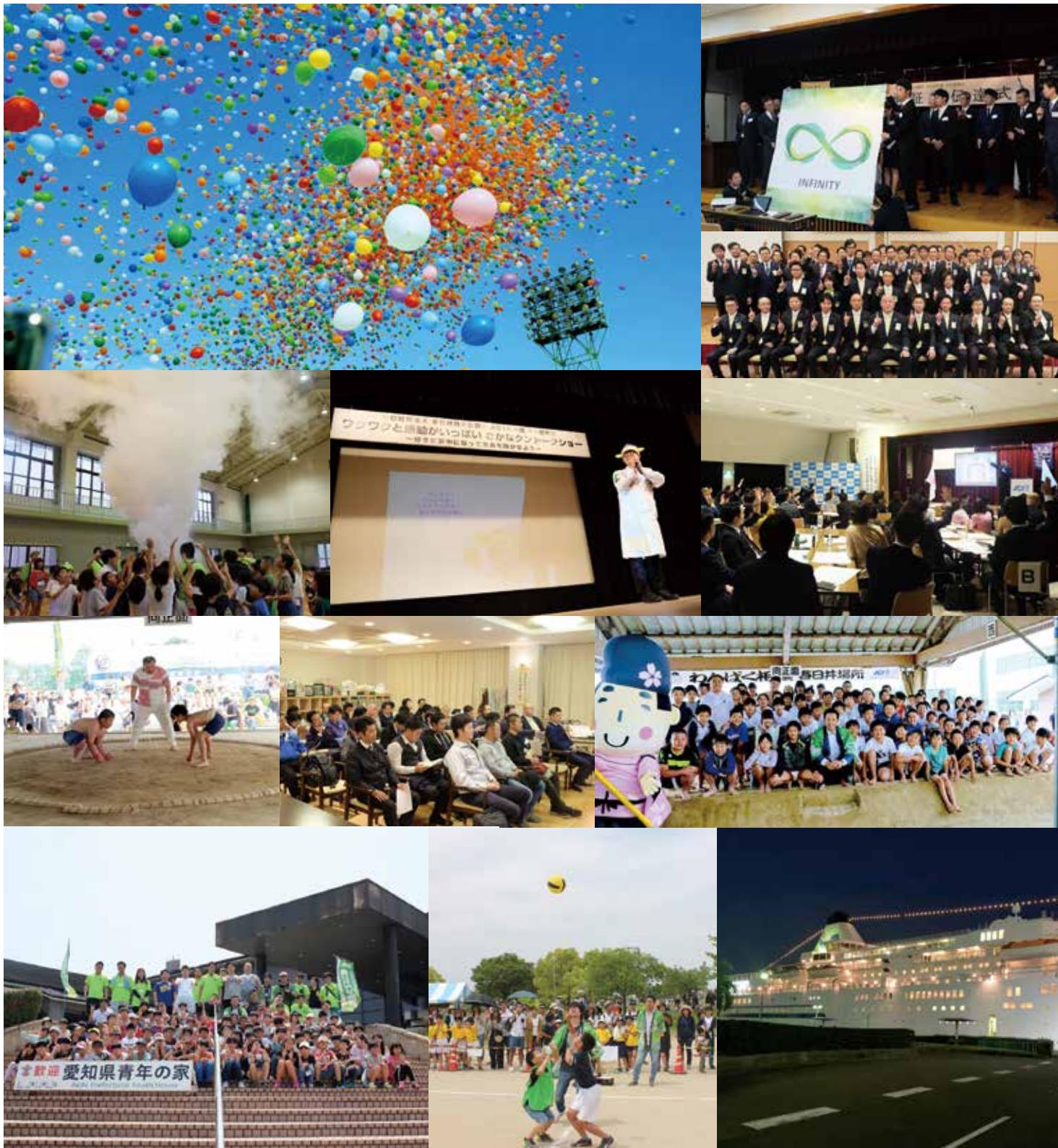
## ナンプレに挑戦！

3×3 のブロックに区切られた  
9×9 の正方形の枠内に  
1～9 までの数字を入れる  
ペンシルパズルの一つです。

「頭の体操」やってみよう！

※ナンプレは認知症の予防になるとと言われています。





(公社)春日井青年会議所は志高き品格ある青年男女を募集しています。  
詳細は下記記載の(公社)春日井青年会議所にお問い合わせください。

満20歳から37歳までの品格のある青年男女を対象としております。春日井市内及び、その周辺に居住または勤務する人。(公社)春日井青年会議所をもっと知りたい・詳細を確認したい方は、メール・ファックス・お電話にてお問い合わせください。

受付時間／平日(月～金) 10:00～15:00 ☎486-0844 春日井市鳥居松町5-45 春日井商工会館5F

**0568-81-8480** **0568-84-2299** 春日井青年会議所 [検索](#)  
**https://www.kasugai-jc.com** [guide@kasugai-jc.com](mailto:guide@kasugai-jc.com)

